

三一四七番

草枕くさまくら 旅たびの紐解ひもとく 家いへの妹いもし 我あを待まちかねて
嘆なげかすらしも

三一四八番

玉釧たまぐしろ まき寝ねし妹いもを 月つきも経へず 置おきてや越こえ
む この山やまの岫くき

三一四九番

梓弓あづさゆみ 末すえは知らねど 愛うらしみ 君きみにたぐひて
山路やまぢこ越こえ来きぬ

三一五〇番

霞かすみ立たつ 春はるの永なが日を 奥おくかなく 知しらぬ山路やまぢを
恋こひつつか来こむ